

平成29年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(県南地方振興局)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
1	新規	交流・定住	風評払拭!ふくしまで農活	表郷いいもの開発協議会	ソフト	552	296	<p>「農活」と題して首都圏からメンバーを募り、農業講座(座学)で本県の現状や作物の作り方等を指導するとともに、白河市表郷地区を訪れ植付けから収穫まで農作業を体験してもらった。</p> <p>さらに、収穫した農産物をメンバーが自ら首都圏で販売することで、風評払拭と安全性をPRした。</p> <p>○ふくしまの農業の現状に係る講義@東京(5/19) 参加者8名 ○野菜収穫・交流会@白河(7/31) 参加者8名 ○稲刈り・野菜収穫@白河(10/31) 参加者6名 ○野菜収穫・交流会@白河(11/30) 参加者6名 ○野菜販売マルシェ@東京(12/9) 参加者13名 ○閉校式(意見交換)@東京(1/20) 参加者11名</p>	H29.4.20～ H30.2.20	白河市	
2	新規	観光振興	南湖公園魅力発信事業	白河 Fun humans	ソフト	7,563	5,000	<p>身分の差を越え庶民が憩う「土民共楽」の理念の下、松平定信により築造され「日本最古の公園」として今に受け継がれている地域の宝「南湖公園」の歴史性を維持・向上することで、行楽地としての賑わい創出を目指した。また、南湖公園の魅力を県内外に広く発信することで、震災による風評を払拭するとともに、交流人口の拡大を図った。</p> <p>○【春】太鼓と歌の競演(4/8) ・音の力で地域に勇気を与えるイベントを開催 ・来場者7,300名(本番6,500名、前日公開リハ800名) ○【夏】講演会と環境保全(10/21) ・白河オリンパス社員等130名参加 ・南湖の水質や植生に関する講演会とクリーンアップ活動 →南湖の魅力発信と環境保全意識の醸成 ○【秋】南湖写真展(10/4～12/22) ・市内で活動する「南湖の四季を撮る会」と協力し南湖公園特設会場で開催 ・来場者の投票により選ばれた上位作品でカレンダーを作成。投票者に配布 ・出展数30点、投票数612票(市内340、市外158、関東97、その他17) ○【通年】南湖とその流域の調査(8/30～2/28)</p>	H29.4.3～ H30.2.28	白河市	復興関連事業
3	新規	産業振興	白河ふれあいマーケット	公益社団法人白河観光物産協会	ソフト	1,486	779	<p>白河駅前イベント広場において、しらかわ(県南)地方で収穫された野菜、果物、地場産品等を扱う生産者などによる朝市「白河ふれあいマーケット」を開催し、生産者と地域住民の交流、地産地消の推進、中心市街地活性化を図った。</p> <p>○白河ふれあいマーケット@白河駅前イベント広場 ・開催日:6/25、7/30、8/27、9/24、10/15 ・県南地方の生産者等による青果物・加工品・苗木・切り花・手芸品・古着・特産品・飲食等の販売 ・しらかわ地方で活動する団体によるステージイベントの開催 ○先進地視察による、自立に向けた運営形態の検討 ・11/25、開成マルシェ@郡山市</p>	H29.4.10～ H30.2.28	白河市	

平成29年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(県南地方振興局)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
4	新規	観光振興	まるごと白河2017	まるごと白河実行委員会	ソフト	7,496	3,240	<p>しらかわ(県南)地方の交流人口拡大及び観光誘客を図るため、白河ラーメンや白河蕎麦といった伝統的食文化を始めとする白河市内の食や伝統文化等を一堂に会するイベント「まるごと白河2017」を10月に開催した。会場では、しらかわ地方のご当地キャラや特産品等を集め、しらかわ地方全体をPRした。</p> <p>また、イベント開催に合わせて、白河市の主要な観光地である小峰城、南湖公園、白河関跡において、観光客にSNS等による情報発信を促す魅力発信事業を展開した。</p> <p>○まるごと白河2017@白河駅前イベント広場ほか(10/22) ・ステージイベントの実施 ・白河市内を中心とした飲食の提供 ・ラーメン・そば等の提供による地元食のPR ・ゲストシェフによる白河ブランドの魅力発信 ・職業体験やはたらく車の展示</p> <p>○魅力発信事業@小峰城、南湖公園、白河関跡(8/9~2/28) ・観光客による、SNSを活用した白河市の魅力や情報の発信</p>	H29.7.1~ H30.2.28	白河市	
5	新規	観光振興	しらかわ地域文化継承事業	白河まつり振興会	ソフト	3,122	1,620	<p>昭和30年代から踊り継がれ、震災を機に復活を遂げた「白河関の踊り流し」に、市内の企業や団体、住民、学生等の幅広い層に参加を呼びかけ、練習会を行い、8月の関まつりで披露することで、地域コミュニティにおける絆づくり及び地域住民同士の交流を行った。</p> <p>また、関まつり当日には、地元商店街組織や地域尾特産品等を扱う事業所の出店スペースを設け、地域の特産品をPRするとともに、中心市街地の活性化を図った。</p> <p>○白河関まつり@小峰通り(8/6) ・白河関の踊り流し 約1,200参加 ・県南地方9市町村の太鼓の競演</p>	H29.5.31~ H29.10.31	白河市	
6	新規	その他	ご当地アイドルによる県南地域活性化事業	矢吹町バンド連合会	ソフト	1,852	841	<p>しらかわ(県南)地方のご当地アイドルを始め、県内外各地のご当地アイドルによる地域の魅力を発信するイベントの開催、SNS等による情報発信、通信紙の発行及び写真展の開催を通してしらかわ地方を県内外へ広くPRした。</p> <p>また、首都圏等の県外で開催されるイベントにおいて、ご当地アイドルメンバーの目を通した本県の状況を伝えることで、震災による風評の払拭を図った。</p> <p>○地域イベントの開催 ・しゅんらん春まつり、Locodle Sonic!! 計4回</p> <p>○地域情報の発信 ・USTREAM配信 定例18回、特別編3回 ・通信紙発行</p> <p>○県外での情報発信 ・首都圏での情報発信 計6日 ・他被災地との連携 計2回</p>	H29.4.3~ H30.3.9	矢吹町	復興関連事業

平成29年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(県南地方振興局)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
7	継続 2	情報 発信	次世代によるローカルメディア 創造事業	次世代によるローカル メディア創造事業 実行委員会	ソフト	1,054	700	震災から6年目を迎える県南地方の現状を県内外に広く発信し、震災による風評の払拭及び震災の記憶の風化を防ぐとともに、将来的に継続して本県の情報を対外に発信し続ける人材の育成を目的に、県南地方の高校生有志を対象にローカルジャーナリストの育成を行った。 メディア関係者を講師に、情報発信について学ぶとともに、高校生の目を通した県南地方の今を紙媒体とウェブ媒体で全国に発信した。 平成29年度は、フリーペーパー「ヨリミチ」や「時刻表」を制作、配布を行うことができ、ローカルジャーナリストの育成の成果が表れてきた。 ○飯館村・国見町取材(7/28) ○白河市除染取材(8~9月) ○フリーペーパー「ヨリミチ」完成(10月末) ○フリーペーパー「ヨリミチ」出展・配布@大阪・京都(11/18) ○メンバー募集ワークショップ(2/25) ○高校生のための時刻表完成(3/30)	H29.6.12~ H30.3.30	白河市	復興関連事業
8	継続 2	情報 発信	ふくしまの「人と地域」の魅力発信 事業	特定非営利活動法人表郷ボランティア ネットワーク	ソフト	1,160	671	県南地方の魅力の再発見、交流人口拡大及び若年層の移住・定住促進を目的に、路線バス専用道路「白棚線」等の地域の宝(地域資源)を活用したPRを実施した。また、事業参加者と地域住民の交流の場を設けることにより、地域の活性化を図った。 平成29年度は、情報誌の発行を2回に増やし、情報発信を強化した。 ○カレンダープロジェクト(6~12月) ・参加対象:地元住民、地元中高生、首都圏の写真愛好家団体等 ・地域の宝(名所、特産品、イベントの様子等)を紹介 ・県内外のイベントやアンテナショップ等で配布 ○地域交流事業 ・かかしまつり(撮影会、講演会、交流会)の開催(9/23・24) ○白棚線沿線情報紙の発行 ・「はくほ」の発行(8月、3月)	H29.4.7~ H30.3.15	白河市	
9	継続 2	人材 育成	街なかカルチャー教室 未来の 担い手育成事業	街なかカルチャー教室 実行委員会	ソフト	677	394	県南地方の交流人口拡大を目的に、夏休み期間中に県南地方、栃木県及び茨城県等の住民を対象とした料理教室やDIY教室等のカルチャー教室を開催した。 また、カルチャー教室の企画・実施希望者を募集し、カルチャー教室実施までのサポートを行うことにより、将来の地域づくりの担い手育成を図った。 平成29年度は、開催期間を増やすとともに、講師に対し講座の進め方や実施方法についてアドバイスをを行うなど、講座の内容の充実度を高めた。 ○開催期間:〈夏〉7~8月、〈秋〉11~12月、〈冬〉2~3月 ○講座数:〈夏〉31、〈秋〉21、〈冬〉20 合計72講座 ○参加者:〈夏〉171人、〈秋〉148人、〈冬〉141人 合計460人	H29.6.1~ H30.3.10	白河市	復興関連事業

平成29年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(県南地方振興局)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
10	継続 2	交流・定住	農工商連携事業「しらかわ応援団プロジェクト」	夢みなみ農業協同組合青年連盟しらかわ地区	ソフト	3,513	1,627	白河商工会議所青年部と連携し、首都圏在住者を対象に白河市内で田植えや野菜の収穫といった農作業を体験し、生産者と交流することで、県産農産物の安全・安心をPRし、風評の払拭を図った。 平成29年は観光PRを目的に、ご当地ヒーローの「ダルライザー」を描いた田んぼアートを制作した。 ○田んぼアート(6~9月) ○田植え体験(5/28) ○野菜種まき・収穫体験、そば打ち体験(7/8) ○稲刈り(9/24) ○酒仕込み体験(11/26) ○新酒お披露目会(3/4)	H29.4.3~ H30.3.20	白河市	復興関連事業
11	継続 2	交流・定住	全国から「しらかわ」に集まれ！元気なジュニアゴルファー育成プロジェクト	全日本小学生ゴルフトーナメント in しらかわ実行委員会	ソフト	14,352	7,000	全国からゴルフが大好きな小学生を「しらかわ(県南地方)」に集め大会を開催するとともに、「ゴルフタウンしらかわ」と連携して県内外にPRすることで、しらかわ地域と本県における風評の払拭及び地域の活性化を図るとともに、LPGA(日本女子プロゴルフ協会)との協力により、健全なジュニアゴルファーの育成を目指した。 ○全日本小学生ゴルフトーナメント in しらかわ ・日時:平成29年10月8日(日) ・場所:棚倉町 棚倉田舎倶楽部 ・参加人数:93名	H29.9.1~ H29.12.28	棚倉町	復興関連事業
12	継続 2	交流・定住	うつくしま絆づくりプログラム	うつくしま絆づくりプログラム実行委員会	ソフト	1,847	987	東日本大震災による県南地方への避難者の不安とストレスの緩和及び地域住民との交流促進を目的に、伝統文化をテーマとするアートスクールを開催した。 平成29年度は、県産農産物の払拭を目的に、姉妹都市交流によりかねてから交流の盛んな東京都三鷹市の文化団体を対象とした体験ツアーを開催し、本県の魅力と県産農産物の安全性をPRした。 ○アートスクール(6月~3月) ・参加者:地域住民、避難者など 計354名 ・教室:漆芸、陶芸、野焼き、子ども絵画ワークショップ 計31回 ・作品展:来場者数405名 ○三鷹市民 おいしい矢吹体験ツアー(8/3) ・参加者:東京都三鷹市の文化団体 30名 ・内容:野菜収穫体験、放射性物質検査見学、町内展覧会見学 ○地元産農産物と芸術を楽しむ会(12/3) ・参加者:地域住民等 179名	H29.6.1~ H30.3.4	矢吹町	復興関連事業

平成29年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(県南地方振興局)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
13	継続 3	観光 振興	ご当地グルメ対決!「県南S-1 グランプリ inたいしん」	県南S-1グランプリ実 行委員会	ソフト	4,199	1,885	白河市大信地区の賑わいづくり及び風評払拭のため、県南地区11商 工会青年部が協力して、県南地方各地のご当地グルメを集めたイベ ントを開催し、優れたグルメを「S-1グランプリ」(Sは“食”、“商工会”、“青 年部”、“しらかわ地方”のS)として選定することで知名度向上を図り、し らかわ(県南)地方の食の魅力を広くPRした。 平成29年度は、考案したご当地グルメを実際の販売ルートに乗せるた め、首都圏のイベントで販路開拓モニター調査を実施した。 ○県南S-1グランプリinたいしん(8/27) ・県南地方11商工会青年部によるご当地グルメ対決 ・各商工会地区のご当地キャラの共演による「第2回県南地区ご当地 キャラクターフェスティバル」の開催 ・伝統芸能の継承や親子太鼓教室の開催 ・地場産業や技術の展示・PR	H29.5.1～ H29.12.25	白河市	復興関連事 業
14	継続 3	観光 振興	わくわく東白川ご当地キャラ祭 in たなぐら	わくわく東白川ご当 地キャラ祭 in たなぐ ら実行委員会	ソフト	9,942	3,250	東日本大震災や原子力災害による風評被害で直接的・間接的に被 害を受けた地域住民及び地域産業の復興の足がかりとするため、県南 地方をはじめ県内各地のご当地キャラを一堂に集めたイベントを棚倉 城跡を中心に開催した。 平成29年度は、東白川郡内の町村と連携しながら、ご当地キャラや太 鼓演奏等のステージイベント及び交流イベントを開催、地元高校生が 開発した商品の販売や、地元企業等の出展による地域産業のPRを実 施し、活性化を図った。 ○わくわく東白川ご当地キャラ祭inたなぐら(10/29) ・ご当地キャラPRイベント・PRブース(34体のご当地キャラ) ・東白川各町村による農産物・特産品販売コーナー ・伝統文化・芸能発信コーナー ・産業PRコーナー ・ものづくり体験コーナー ・サイエンスコーナー	H29.4.3～ H29.11.27	棚倉町	復興関連事 業
累計						58,815	28,290				